

NITE-KCMA会合情報

KCMAとの定期会合を開催しました。

令和元年11月7-8日に、韓国KCMA（化学物質管理協会）と開催した、第五回定期会合での情報交換の概要を紹介します。NITEは、化学物質に係る法規制情報等の交換のため、平成26年9月にKCMAと覚書（MOU）を締結し、年1回程度定期会合を行い、情報交換しています。



【日時】

- 令和元年11月7-8日

【場所】

東京NITE本所

【結果概要】

- * NITEからの開会挨拶及びKCMA返礼に続き、意見交換を実施。
- * NITEからは、化審法でのリスク評価、QSAR、類推及び種々データ等の重み付け（WoE）の概要や製品中のPFOAのリスク評価結果の紹介及び化管法の最近の動向の紹介を行った。
- * KCMAからは、化評法の最近の進捗と動向（進捗と重点管理物質の指定と届出や情報提供とCBI保護など）、類推ガイダンスの概説、バイオサイド製品安全管理法の最近の動向、KCMAによる化管法対象物質を取り扱う企業への化学安全教育活動、韓国化管法に基づくPRTR調査の現状と、PRTR削減計画について、紹介された。
- * 次回は約1年後開催（次回は韓国）を目指し、詳細は別途調整することとされた。
- * ⇒ 会合資料は、こちらをご参照。

(https://www.nite.go.jp/chem/kanren/asia_kanren/meeting.html)